

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ビジョン

創り出そう、躍動する社会を。挑戦しよう、技術とともに。

売上高
74,500百万円以上営業利益率
11.0%以上ROE
20.0%以上

② 中長期の経営戦略

1. 注力事業の進化・深化

クラウド・セキュリティ・超高速開発の3事業にデータ&AI活用を取り込み、価値創造型企業への変革を推進。

2. 新人材戦略の実行

前期比1.5倍の人材投資確保。採用・育成・配置・エンゲージメント強化を体系的に推進し、スキル向上を支援。

3. 経営基盤の強化

人材戦略、ガバナンス強化、DX加速、リスクマネジメント高度化の4観点で経営品質向上を実現。

③ 対処すべき課題

① 注力事業の進化・深化

- ・クラウド・セキュリティ・超高速開発にデータ&AI活用を統合
- ・高付加価値ビジネスで継続的成長と高い収益性を実現
- ・お客様のDX加速をサポートするサービス体系強化

② 新人材戦略の着実実行

- ・採用ブランド強化・リクルーター制度整備で採用競争力向上
- ・JBCCアカデミーなどで最先端技術習得機会を提供
- ・前期3カ年比1.5倍の投資で人材強化による企業価値向上

③ 経営基盤の強化・高度化

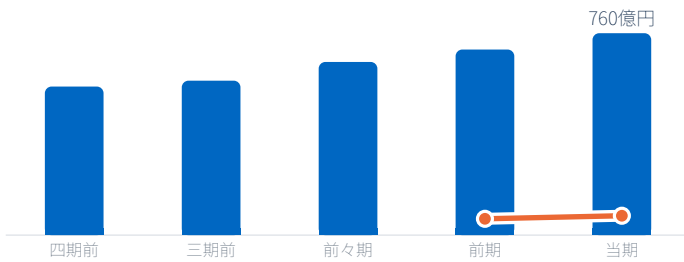
- ・グループ内組織改編とCxOマネジメントシステム立ち上げ
- ・監督機能と執行機能分離でガバナンス強化
- ・DX加速とリスクマネジメント体制高度化で競争力確保

面接で使えるポイント

- ・CHALLENGE 2026で注力する3事業（クラウド・セキュリティ・超高速開発）にデータ&AI活用を統合し…
- ・前期比1.5倍の人材投資でスキル向上・キャリア形成支援し、JBCCアカデミーで最先端技術習得機会を提供
- ・ROE20.3%達成。売上高74,500百万円以上・営業利益率11.0%以上の2027年度目標で持続的成長を目指す

証券コード 9889

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
760億円営業利益率
9.6%財務健康度
66点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 64.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,239万円

情報・通信業内 14位/592社

平均年齢
48.9歳

情報・通信業内 15位/593社

平均勤続
16.3年

情報・通信業内 23位/593社

女性管理職
50.0%

情報・通信業内 7位/373社

男性育休
-（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: J B C C ホールディングス[9889]：2026年3月期決算説

